

## 「地域課題」 継続検討分の報告

宇部市地域自立支援協議会(22. 11. 25)

地域自立支援協議会では、障がい等地域支援ブロック会議からの地域課題の提案を受け、共有した地域課題については、解決に向けて検討されるよう各専門会議等に依頼している。下記の課題は、現在各専門会議等において、解決に向けて継続して検討しているもの。

地域課題	ブロック会議 検討年月	地域自立支援協議会		経過報告
		提案日	検討依頼した専門会議	
中途障害者の就労	20年7月	21.2.24	宇部市障害者就労支援ネットワーク会議	宇部市障害者就労支援ネットワーク会議の就労移行ワーキングチームにおいて検討中。 「視覚障害について」、「中途での視覚障害者」についての現状や心理状態、日常生活、就労等について研修を重ねた。 その上で、中途での視覚障害者が一日も早く少しでもポジティブな気持ちを持つことができるようになることを目標に「リーフレット」の作成を予定。
発達障害児の発達援助への取り組み	20年11月	21.2.24	宇部市障害者ケア協議会 知的障害部会→発達障害児を支えるネットワーク協議会	関係機関の連携、地域における支援、生涯にわたる支援のための方策等について検討中。 (詳細は裏面参照) ・「地域実態調査」 市民アンケート調査・フォーカスインタビュー調査の実施と結果の分析 ・「個別支援手帳」 現在作成中。今年度中に配布予定 ・「普及啓発」 ラッピングバスを11月1日から運行開始 コミュニケーションボードの作成予定 講演会の拡大（各校区や人権推進講演会でのテーマ採択に向けた働きかけ） ・「人材育成」 専門ボランティア育成を目的に藤山校区をモデルとして養成講座開催中 ・「関係機関の連携」 関係者による事例検討会を22年4月から開催
重度心身障害児施設が抱える課題	21年11月	22.2.16	宇部市	病院内の地域連携室と療育指導室とで退院情報連絡システム等の情報共有・連携体制ができた。また、病院職員のブロック会議への積極的な参加により、地域と病院とが課題を共有し、必要時には連携がとれる体制になった。